

つながりあって 支え合って

会長 河合第三小学校 黒嶋広美 広報委員会 河合第二小学校 西島佳子

〈河合町 P T A 連合会の今年度の活動〉

- ・ベルマーク回収箱設置
- ・研修会の実施
- ・家庭教育講演会
- ・合同進路説明会（中学校）
- ・ふるさと祭りでの「かわい燈花会」合同開催（小学



子ども達の思いのこもった灯籠の灯り(かわい燈花会より)

共通記事テーマ

『 地域とのかかわり 』

|| ||



河合幼稚園

地域のおじいちゃん、おばあちゃんとのふれあい



役場の福祉政策課の依頼もあり、民生委員の方々と幼稚園が協力して、20年ほど続いている地域交流です。

独居老人の方や外に出にくい方に、園児が招待状を書いて出します。幼稚園にお招きして、園児とおじいちゃん、おばあちゃんがふれ合う機会を作っています。

最後には園児が作ったプレゼントをお渡しします。皆さんは「10倍も100倍も元気になった」と言って帰って行かれました。



田んぼでどろんこ遊び

普段なら怒られる！？でも、この日ばかりは泥まみれで大はしゃぎでした。



おはなし会

たのしいおはなしをしてもらい、たくさんの笑顔の花が咲きました。

たくさん体験
させてもらった



英語教室

みんなで輪になって、英語の歌に合わせて手遊び♪楽しくレッスンしています。



たけのこ掘り

何から何まで初めてで、戸惑いながらも大はしゃぎの子どもたち！！



さつまいも掘り

ウントコショ、ドッコイショ、と大きいお芋が出てきて大歓声の子どもたちでした。

一年を通して、季節折々の貴重な体験をさせていただきました。

子どもたちのためにご協力していただきありがとうございました。心より感謝いたします。

河合第一小学校

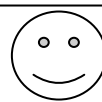
かわい「絆づくり」通学合宿 10/23(木)～10/25(土)



10月23日～10月25日の2泊3日、中央公民館にて4年生～6年生の希望者を対象に通学合宿を開催致しました。実行委員会を中心に、地域のボランティアさんにお手伝いして頂きました。

23日、午後4時30分から岡井町長をはじめ、来賓の皆様を招き、開校式が盛大に行われました。

各班の代表の子ども達に決意表明をしてもらい、参加児童も緊張と期待に満ちた表情でした。



二日目の夕食作りは屋外で行いました。火をおこすところから学び、材料を用意しました。火をおこすことは大変難しく、小さな火種でしたが、日頃の生活により一層感謝してくれたことと思います。各班協力し、おにぎりと豚汁を作り、みんなで食べた夕食は本当に思い出になりました。



二日目夜の交流会では6名の講師を招き、防災についての心構えやAEDなど、救急・救命について学びました。

日頃の生活の一つ一つに感謝することを学ぶ時間になりました。また、絆の大切さを考え直す時間ともなりました。



最終日は親子イベントとしてコッポリ作りを体験しました。丸太を切る所から始め、最後は各班対抗でコッポリ競走をし、保護者の方にも参加して頂きました。

2泊3日を通して子ども達はより一層成長してくれました。たくさんの人々とのふれあいの中で、充実した3日間になりました。



河合第二小学校

子ども達は、地域のみなさまに見守られ、様々な体験を通して成長していると感じます。
いつも温かく接していただき、本当にありがとうございます。

名人さんに学ぼう！



二年生の生活科学習で町たんけんをしました。
腹話術、英語、畑づくり、フルーツカービング、
手品、ヘアカット、サッカーの名人さんを訪ね
話をうかがいました。
いろいろな名人さんが校区内におられるのですね！



田んぼ体験



毎年ご厚意で田んぼを提供していただいている中
で、今年も五年生が『田んぼ体験』をしました。
春は田植え。1つずつ苗を植えていき、泥の感触
や苗を植えることの難しさ、楽しさを満喫しまし
た。秋は稲刈り。たくさん実った稲を協力して丁
寧に刈り取りました。冬には、田んぼでみのった
もち米をいただき、お餅つきをしました。子ども
達の笑顔があふれる貴重な体験でした。



トワイライトシアター



7月19日(土)、トワイライトシアターが開催されました。このイベントは、日頃お世話になっている
地域の方々も招いて、親子で映画を観て楽しい夏休みの夜を過ごそうと8年前から続いています。今年
も100人を超える参加がありました。

夕暮れどき、いつもと違う時間に校門をくぐる子ども達の顔はワクワク
しています。アニメ映画の後は、先生によるお楽しみコーナー。今
年は学校での児童の様子が映し出されました。撮影者は校長先生です。

「あ！僕や！」と子ども達は大喜び。地域の方か
らは、普段見られない学校の中の様子が見られて
よかったという声をいただきました。

夜空に星がひかる頃、上映終了です。出口へ向かうと、体育館から校門まで、灯籠
の道が広がっていました。牛乳パックやペットボトルの灯籠は、夜の学校をほのか
に照らしています。夏休み最初の夜、素敵なひとときを過ごすことができました。



河合第三小学校

児童と地域の皆さんとの交流 ～焼き芋パーティー～



本校は、児童の登下校時の見守りや学校行事の支援をしてくださっている沢山の地域のボランティアの皆さんによって支えられています。

秋には芋掘りと焼き芋パーティーという、児童とボランティアの皆さんの交流＆楽しいイベントがありましたので紹介します。

児童の登下校を見守ってくださっています



芋掘り

10月21日（火）に校内にある合同農園でボランティアさんからの説明のあと、芋掘りを実施しました。



焼き芋パーティー

10月31日（金）児童がお芋をアルミ箔で巻き、ボランティアさんが焼き床に入れて、お芋を焼きました。給食時に美味しくいただきました。



焼き芋は前日の木材集めから焼き床作り、当日は朝早くから焼き床への点火に始まり、最後は後片付けまで大変な作業です。ボランティアの皆さんのご協力があった学校行事が支えられていることを感じた一日でした。本当にありがとうございました。



河合第一中学校

全ての人、当たり前で過ごせる地域をめざして！

PTA 人権・特別支援委員会が月 1 回行ってきた「リバティほっかつ」河合町福祉作業所との交流が、昨年は文化祭や 2 年生との交流に。今年は 1 年生が更に交流を深め「福祉体験」へと、全ての人、当たり前で暮らせる地域をめざして、活動の輪が少しずつ広がっています。

1年生福祉体験



1 年生は 2 学期に「障がい（児）者」の問題について学習しました。ハンディキャップのある人もそうでない人も、みんなが気持ちよく生活していくためにはどうすればいいのか、施設のバリアフリーだけでなく、私たちの「心のバリアフリー」について学びを深めていきました。



ユニバーサルデザインの学習をきっかけに様々な体験や交流も行いました。関西福祉科学大学高等学校から講師の先生を招いての「車いす」介助の実習や高齢者疑似体験は、生徒たちもめったにできない経験で、興味津々で体験しました。その後班別での【「車いす」町体験】では、実際に「車いす」で町をまわることで、今まで気づかなかったことに気づき、「車いす」に乗っている人や介助する人の大変さを実感することができました。作業所の「リバティほっかつ」や「喫茶キャロット」の方々との交流では、働いている人のお話を聞いたり、仕事を体験させていただきました。いずれも生徒たちは一生懸命取り組み、有意義な体験となりました。



～夢に向かって～ ある球児の戦い 井上真由美

今夏、たまたま目にした高校野球の地区予選の追っかけ取材で、心に残ったシーンがあった。

ピンチのマウンドに立つエースの周りに集まるナイン。よく見かけるシーンではあるが、それがいつもと違ったのは、彼らは「声」ではなく「指」で会話をしていたことだ。実はエースの彼には聴覚障がいがある。彼は奈良県立ろう学校で中学まで過ごした。野球が大好きで、多くの野球少年と同じく甲子園にあこがれる一人でもあった。だが、ろう学校には野球部がなく、高校進学の際、どうしても甲子園という夢を叶えたいという強い思いで、祖母の住む山陰に引っ越し、その高校に入学した。しかし、その障がいのため会話はもちろん、コミュニケーションもままならず、入学当初は孤立していたこともあったようだ。そんな彼を見てチームメイトは「手話」を覚えた。ただ 2 万語以上あると言う「手話」を覚えるのは至難のワザ。そこで彼らは「指文字」（5 指で 50 音を表す初歩的な手話）を覚えた。その VTR で観た彼らの「指文字」は、読み取れないほどのスピードで、いかに彼らが毎日その「言葉」でたくさん会話をしてきたことが伺えた。彼も、また、共に戦ったチームメイトも「障がい」を乗り越えた。障がいのため諦めなければならない夢なんて、クソくらえ！だ。

「残念ながら彼らの甲子園と言う夢は叶わなかったけれど、彼らならばきっとまた、次の夢に向かって進んで行くのだろう。」

・・・毎日作業所で共に過ごす私の「なかま」たちの夢に、

私もまた全力で支援しようと想いを新たにした一瞬であった・・・



河合第二中学校

ちょこっと

恒例の

河合第二中学校PTAバザーが

11月3日（祝・月）に開催されました。

このバザーは、地域の皆様との交流を深めることを目的としてスタートし、今年で4回目を迎えることができました。

地域の皆様が、生徒のためにと、提供して下さった品物が、体育館の床一面に並べられ、販売されます。

例年、開始時間の1時間前から行列ができるくらい、人気です！！

飲食ブースでは、餅つき、豚汁、フランクフルト、お好み焼き、綿菓子、ポップコーン等々・・・。

小さい方々から、ご年配の方々まで、楽しんでいただくことができました。

本校の生徒が、どれほど地域の皆様から、愛され大切にされているのかを、実感できました。

バザー開催にあたり、ご協力いただきました皆様に、心よりお礼申し上げます。

ありがとうございました。



河合町 PTA 連合会の活動

河合町中学校合同進路説明会

今年も「河合町中学校合同進路説明会」が 10 月 10 日（金）に開催されました。

河合町中央公民館にて、河合第一、第二中学校 P T A 合同により、午前・午後で開催されました。県内の公立高校、県内外の私立高校、合わせて 15 校の先生方をお招きし、各高校の地域環境、校風。または、学習方法、進路状況、部活動に至るまで、様々なお話を聞かせて頂きながら、スライドやパンフレットで、具体的な高校の様子がわかりました。受験生の保護者のみならず、参加して頂いた在校生の保護者からは、「参考になりました」と、喜んでいただきました。



人権教育体験研修会 in ラッテたかまつ

10 月 27 日（月）、河合町 P T A 連合会人権教育研修会を行い、葛城市の「ラッテたかまつ」に行ってきました。まず、牛の話などを聞かせていただきました。牛乳やチーズなど

日頃は当たり前のように口にしている食べ物の大切さを改めて感じる事が出来ました。

その後、皆さんでバター作りを体験しました。

早い方で 2 分、遅くても 5 分で出来上がると聞いて皆さん一生懸命ペットボトルを上下に振りまわりました。出来上がった

バターとクラッカーは牛乳と一緒にいただきました。その後はアイスクリームを食べるなど自由時間を過ごしました。

今回の体験を通して、子ども達に「食」の大切さや「食」には必ず命があり感謝していただくことの大切さを伝えなければならないと感じました。



家庭教育講演会

12 月 20 日（土）、まほろばホールにて家庭教育講演会が開催されました。河合第二中学校吹奏楽部の演奏の後、金子みすゞ記念館の館長 矢崎節夫氏が、有名な『私と小鳥と鈴と』を引用しながら「あなたと私」についてお話しされました。私が私でいるためには、あなたという存在があるからで、相手と同じ位置にたつて物事を考えようというお話は、優しさの意味をあらためて考えさせられました。他にも『積もった雪』『こだまでしょうか』『いぬ』『こころ』などの詩を紹介してくださいました。会場内は、金子みすゞのやわらかな世界に包まれていました。

